

「環境配慮設計」 食品製造業の目指すところ

**平成27年7月28日
一般財団法人 食品産業センター
環境委員会**

今日の発表内容

1. 食品産業センターの役割
2. 食品製造業界の現状
3. 食品製造業が考える環境配慮設計
 - ①食品製造業が考える環境配慮設計概念図
 - ②環境配慮設計チェックポイント
4. 環境配慮設計の目指すところ
5. 食品製造業における取組事例

1. 食品産業センターの役割

わが国の食品産業は、国内外から調達された農畜水産物を原料として、健康で豊かな生活を送るために必要な加工食品を安定的に製造・供給する産業として発展してきましたが、その多くが中小零細企業であるという特性を有しています。

昭和45年、食品産業界全体の相互連携を強化しつつ、食品産業の健全な発展を図るための唯一の中核的・横断的団体として、財団法人食品産業センターが設立され、食品産業界の調整役・推進役として、消費者、農水産業者との連携も図りつつ、積極的にその役割を果たしています。

食品産業界・関連業界を網羅する約120団体、大手食品企業等約140社、地方食品産業協議会等約30団体を会員として、事業の円滑な推進に協力いただいています。

当センターの業務は、食品産業界の共通の課題解決のために、以下の業務を実施しています。

- (1) 食品産業に関する情報の収集・提供
- (2) 食品産業関連行政施策に関する要請・提言および協力
- (3) 食品の品質・衛生の管理に関する調査・指導
- (4) 食品の表示の適正化・情報の提供に関する調査・指導
- (5) 食品の規格・基準に関する調査・指導
- (6) 食品産業の試験研究・技術開発に関する交流・提言
- (7) **食品産業の環境対策に関する調査・指導**
- (8) 食品産業界の競争秩序に関する調査
- (9) 食品・食品産業に関する理解の促進・広報
- (10) 食品産業に関する講演会・研修会および展示会の開催(こだわり食品フェア、フードセーフティジャパン)
- (11) 食品産業優良企業等表彰、優良ふるさと食品中央コンクール
- (12) 地域の食品産業の振興および農林水産業との連携に関する支援
- (13) 食品産業の海外事業展開・食品の輸出促進に関する情報の収集・提供
- (14) 食品産業PL共済、リコール保険

2. 食品製造業界の現状

・容器包装リサイクル法との深い関わり

市民に身近な存在(日々排出される商品を扱う)

容器包装リサイクル法関連企業の中での委託費用の割合 (約40%)

・社会、経済への貢献

意外に大きい経済規模 食品産業のGDPの7.0% (34.1兆円)

雇用への貢献 全産業の12.4%(789万人)

地方経済への貢献 地域密着型・地場産業が多い

・脆弱な経営基盤

円安・原料高、燃料費等の高騰を受け厳しい経営環境

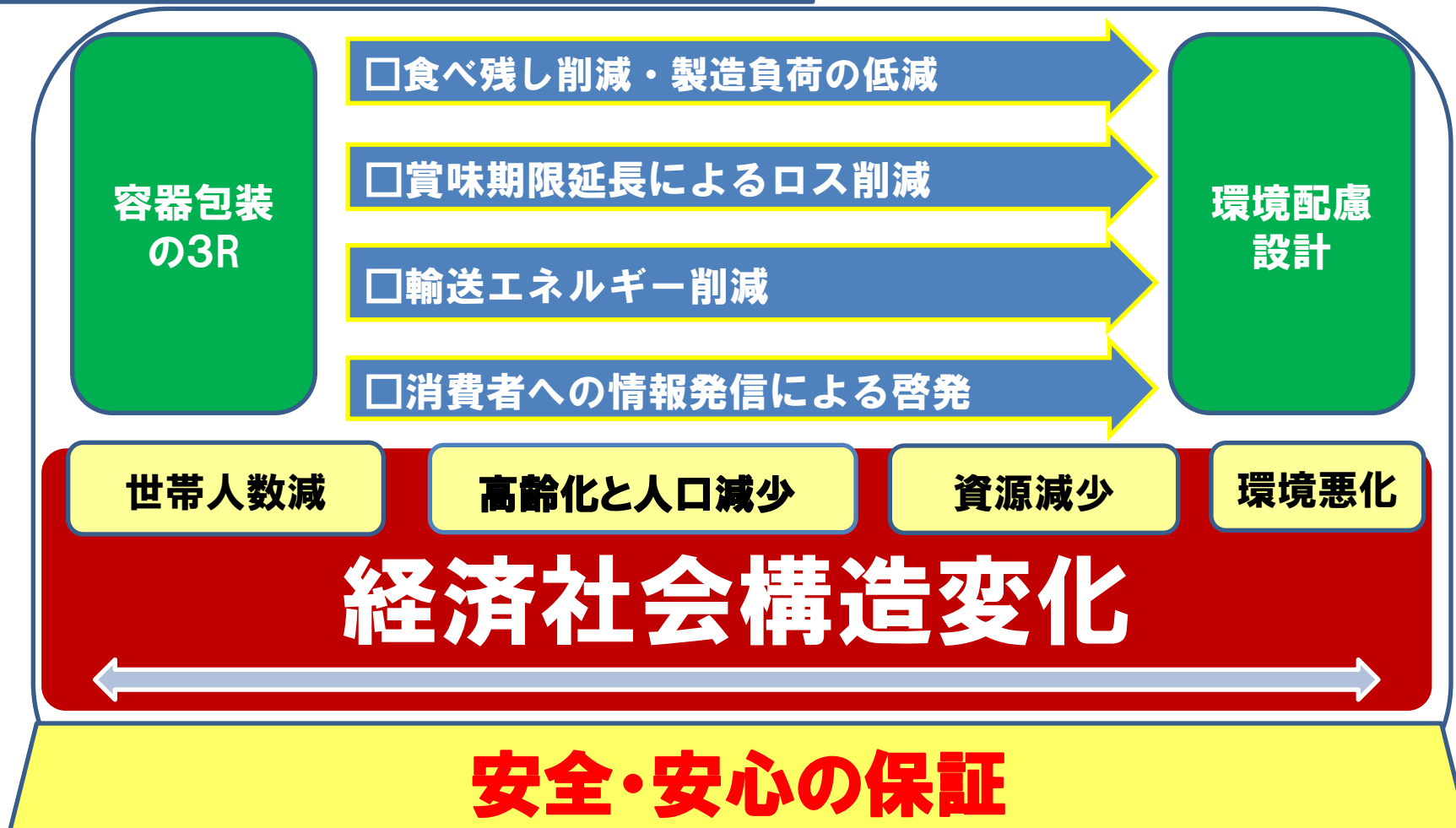
圧倒的に多い中小零細企業(99%)

多業種

(畜産食料品、水産食料品、野菜缶詰・果実缶詰・農業保存食料品、調味料、糖類、製穀・製粉、パン・菓子、動植物油脂、その他)

3. 食品製造業が考える環境配慮設計①

環境配慮設計概念図



3. 食品製造業が考える環境配慮設計②

環境配慮設計チェックポイント

省資源化

リユース性

リサイクル性

温暖化防止

食品ロス削減

その他(持続可能性への貢献・エコ表示)

4. 環境配慮設計の目指すところ

- ・食品産業として環境配慮設計への取組強化。
- ・中小食品企業の環境配慮設計の促進。
- ・消費者への啓発活動。

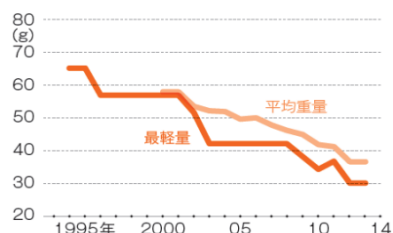


- ・各主体と連携体制を確立し商品を検討。
- ・消費者の購買行動につながる商品の創出。

5. 食品製造業における取組事例

省資源化

■ ペットボトルの軽量化の推移（2ℓタイプ）



軽量化・薄肉化・小型化



「五目春巻」



「五目春巻」のトレイ



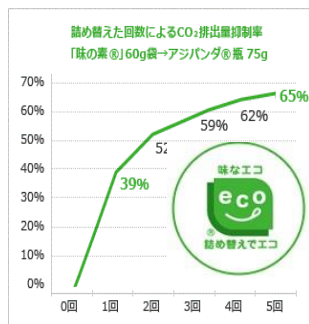
簡素化（中身総量は同じ）



ショートフラップ化

5. 食品製造業における取組事例

リユース



<詰め替えによるLC-CO₂削減効果を数値化>



詰め替え



<飲食業向け>



<強度を維持したまま軽量化>



リターナブル容器



<自社ルート回収>



ローリー容器 1コテナナ容器



200Lプラスチック容 1.8Lびん

<食品企業向け>

5. 食品製造業における取組事例

リサイクル



はずせるキャップ

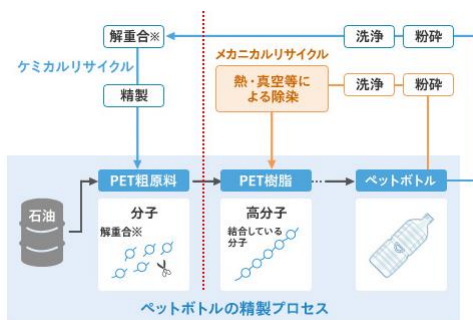
<易リサイクル化>

ぺこらくボトル

つぶしやすい、しかも、注ぎやすい。



<ゴミ減容化>



メカニカルリサイクル



ケミカルリサイクル



<ボトル to ボトル リサイクル>



5. 食品製造業における取組事例

温暖化防止

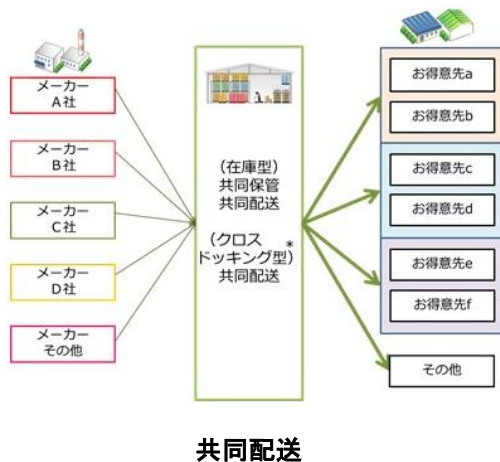


エコレールマーク

モーダルシフト



量り売り



共同配送

食品ロス削減



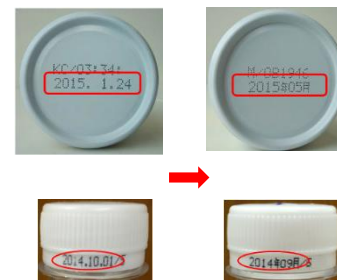
量が調節しやすい細口ノズル



賞味期限延長(容器改良)



麦のふくろう



販売方法の工夫

賞味期限の「年月表示」



賞味期限延長
(製法改良)

5. 食品製造業における取組事例

その他（持続可能性への貢献・エコ表示 他）



調理時間の短縮



自然解凍冷凍食品



間伐材の採用



脱アルミ蒸着パッケージ



紙トレイに入ったグラタン商品



再生可能資源(紙等)の採用



バイオマス素材の採用